計算書類に対する注記

特定非営利法人 産業クラスター研究会

1 重要な会計方針

(1)資金の範囲

資金の範囲には、現金預金・前払費用・敷金・預り金及び未払い法人税等を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

(2)消費税及び地方消費税の会計処理 税込方式を採用している。

2 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである

(単位:円)

		(+1-7-11)
科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,082,014	1,453,547
未収金	0	0
前払費用	66,308	66,308
敷金	364,088	364,088
合計	2,512,410	1,883,943
未払金	0	53,030
未払法人税等	120,000	120,000
前受金	0	10,000
預り金	161,599	15,277
合計	281,599	198,307
次期繰越収支差額	2,230,811	1,685,636

3 保証債務、担保提供資産はない